

令和 3年度

# 事業報告書

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

社会福祉法人新生福社会



# 目 次

- 1 法人本部事務所
- 2 特別養護老人ホーム楽生苑
  - (1) 特別養護老人ホーム楽生苑 (定員 54 人)
  - (2) 地域密着型特別養護老人ホーム楽生苑いこいの里 (定員 20 人)
- 3 楽生苑短期入所生活介護事業所 (定員 16 人)
- 4 デイサービスセンター楽生苑 (定員 37 人)
- 5 認知症対応型通所介護事業所楽生苑ひなたの家 (定員 12 人)
- 6 ケアハウス楽生苑 (定員 15 人)
- 7 楽生苑訪問介護事業所
- 8 楽生苑居宅介護支援事業所
- 9 養護老人ホーム寿楽園 (定員 50 人)
- 10 小規模多機能ホーム楽生苑みのりの里 (登録定員 29 人)
- 11 特別養護老人ホームクレアール楽生苑 (定員 40 人)
- 12 地域公益活動事業
  - (1) 地域公益活動「えっと来亭」
  - (2) 買い物支援「高根地区」
  - (3) よろず相談場「まんまる」
- 13 福祉用具貸与事業所新生福祉会リンク
- 14 日中一時支援事業所ひだまり
- 15 生口島子育て支援センターはっぴい
- 16 特別養護老人ホーム新田楽生苑開設準備室
- 17 特別養護老人ホーム新田楽生苑採用対策室
- 18 法人研修委員会活動報告書
- 19 法人衛生委員会活動報告書



## 1 法人本部事務所

### ■ 事業報告概要 ■

#### (1) 特別養護老人ホーム新田楽生苑

特別養護老人ホーム新田楽生苑新築工事に伴う総合定例会議へ出席し、進捗状況の確認や備品選定を行いました。また、東京都や足立区等行政との連携も密にしながらか助成金の申請や実績報告書の作成を行い、中間検査及び出来高検査も完了し、行政の承認を得ました。

人材確保については、法人採用対策室を設置し、ハローワークや求人サイト「indeed」等を利用しながら随時面接を行った。また、23年度の新卒採用にも注力しています。

#### (2) ボナプール楽生苑

日本財団みらいの福祉施設建築プロジェクトの公募に応募して、全国472法人の中から最終6法人に選ばれ、「伊東豊雄建築設計事務所」「瀬戸内ブランドコーポレーション」との連携を密にして定例会議を開催しながら取り組んでいます。

#### (3) 理事会及び評議員会について

今年度は、任期満了に伴う理事・監事・評議員の選任及び解任を行い選任候補者の承認を得ました。また、上記事業に伴う建築資金の借入やコンサルティング契約等についても承認を得ました。

### ■ 実施状況 ■

#### (1) 理事会及び評議員会開催状況

月	日	会議名	議題
5	28	事業報告及び 会計監査	① 令和2年度事業報告 ② 令和2年度会計監査
6	10	第1回理事会 (書面決議)	① 令和2年度事業報告及び会計監査 ② 理事・監事の承認 ③ 株式会社スタメン契約の締結 ④ 第1回評議員会の招集 ⑤ 評議員選任・解任委員会の招集
6	25	評議員選任 解任委員会	① 評議員候補者の承認
6	25	第1回評議員会	① 令和2年度計算書類及び財産目録 ② 理事・監事の承認
6	25	第2回理事会	① 理事長の選任
8	27	第3回理事会	① つなぎ資金の借入

		(書面決議)	② 新田楽生苑準備室の賃貸契約締結 ③ 経理規程の一部改正 ④ 野村SMA投資 ⑤ 外国公社責等取引
10	19	第4回理事会 (書面決議)	① 障害者通所支援事業 ② 新生福社会リンク運営規程変更 ③ ボナプール楽生苑の土地取得 ④ ボナプール楽生苑コンサル契約 ⑤ レイナス業務委託 ⑥ 第2回評議員会招集
10	26	第2回評議員会 (書面決議)	① 定款の変更 ② ボナプール楽生苑の土地取得
12	21	第5回理事会 (書面決議)	① ボナプール楽生苑の土地整備入札 ② 第1次補正収支予算 ③ 経理規程の一部改正
2	9	第6回理事会 (書面決議)	① 第3回評議員会招集
2	17	第3回評議員会 (書面決議)	① 定款の一部修正
3	8	第7回理事会 (書面決議)	① 新田楽生苑厨房備品入札 ② つなぎ資金の借入 ③ 給与規程の変更
3	23	第8回理事会 (書面決議)	① 就業規則の一部改正 ② 育児介護休業等に関する規則変更 ③ 経理規程の一部改正 ④ 第2次補正収支予算 ⑤ 施設長の解任及び選任 ⑥ つなぎ資金の借入期日の継続

(2) 法人内会議の実施状況

月	日	会 議 名	議 題
4	20	幹部会議	① コロナワクチン接種 ② 「ライフ」の運用 ③ 新田楽生苑進捗状況 ④ サイボウズ(電子決済)
6	17	幹部会議	① コロナワクチン接種

			<ul style="list-style-type: none"> <li>② TUNAG</li> <li>③ ひだまりの事業譲受</li> <li>④ 新田楽生苑進捗状況</li> </ul>
7	27	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① キントーンの利用</li> <li>② ボナプール楽生苑（日本財団）</li> <li>③ 新田楽生苑進捗状況</li> <li>④ TUNAG</li> <li>⑤ 休暇の申請方法</li> </ul>
10	20	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人事評価</li> <li>② 職員ロッカー整備</li> <li>③ BCP計画の進捗状況</li> <li>④ ボナプール楽生苑（日本財団）</li> </ul>
3	2	幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和4年度事業計画</li> <li>② 令和4年度収支予算</li> <li>③ 人事異動</li> <li>④ 人事評価制度</li> </ul>
3	21	臨時幹部会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和3年度補正収支予算</li> <li>② 令和4年度収支予算</li> <li>③ 就業規則の一部改正</li> </ul>





## 2 特別養護老人ホーム楽生苑

### ■ 事業報告概要 ■

#### (1) 特別養護老人ホーム楽生苑 (定員54人)

令和3年度は、10名の利用者が死亡した(看取り5名、急変1名、入院中に死亡4名)。特に入院中に死亡する場合は、ベッドを埋められないまま時間が経過(平均21.5日)しており稼働率を97.17%と低下させた。今後は空床ができる前に入所候補者を確保しベッド稼働率を向上していく。職員に関しては、時に新型コロナウイルス感染症の濃厚接触疑いにより数日間の休職を余儀なくされるケースがあった。また、ベテラン介護職員の退職が続いた。人員体制に苦慮したが、介護コンサルティングが効果を発揮し、技能実習生や新人職員が早期に戦力となった。今後、法人ケアマニュアル・介護手順書を浸透させる為、現場リーダーのスキルUPが求められている。新規開設予定の新田楽生苑での活用に向けて業務標準化・マニュアル化をさらに進めていく。また共生型サービスIT連携をより現場のニーズに即した実効性のあるものに育てていきたい。

#### (2) 地域密着型特別養護老人ホーム楽生苑いこいの里 (定員20人)

令和3年度は、7名の利用者が死亡した(看取り6名、急変1名)。定床数に対して死亡率が高い1年となったことで、ベッド稼働率を97.05%と低下させた。(1)と同様にベッド稼働率の向上に取り組んでいく。職員に関しては、医務室の再編成、活性化のための介護職員の人事異動を行った。その結果、1年以内に半数以上の職員が入れ替わったが、こちらも同様に介護コンサルティングの効果により大きなトラブルはなくサービス提供が継続できた。

(1)(2)共に、生産性を向上と業務標準化を大きく進歩させることができた。このシステムを可能な限り新田楽生苑新規開設に活用して頂きたい。また、万一、新型コロナウイルス感染症が発症した場合のゾーニングや食事提供方法等の初動対応について整備した。

### ■ 実施状況 ■

#### (1) サービス内容

- 利用者のサービス計画書作成、変更
- 生活相談及び援助業務
- 食事提供サービス
- 週2回の入浴および更衣の介助
- 排泄介助、整容、その他日常生活支援
- 機能訓練

○健康管理

○教養・娯楽設備の提供及びレクリエーション行事

○家族との面会支援

(2) 稼働率

	楽生苑	楽生苑いこいの里
令和1年度	94.90%	94.90%
令和2年度	95.31%	97.07%
令和3年度	97.17%	97.05%

(3) 年間行事

月	日	内 容
4	5	お花見ドライブ
8	17	夏祭り（コロナの為、規模縮小）
9	24	敬老会
11	中～ 下旬	紅葉観賞ドライブ
12	17	餅つき
12	24	クリスマス会
1	3	初釜
1	3	苑内初詣

(4) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
4	8	身体拘束適正化委員会	身体拘束実施者の情報共有と緊 見直し
6	10		
10	14		
1	13		
8	20	褥瘡対策委員会	ブレーデンスケール確認 褥瘡予防に関する環境整備 栄養補助食品の検討
11	18		
2	18		
7	16	感染対策委員会	感染防止に関する年間計画
9	17		コロナ感染防止・ワクチン関連
11	18		吐物処理方法確認
1	27		感染時非常食デモスト

毎月		給食委員会	行事食・嚥下食・おやつに関する検討
毎月		リーダー会議	介護を運営するうえでの問題点等
毎月		事故防止対策委員会	事故内容と対策に関する検討

(5) 研修等

月	日	内 容
4		ビジネスマナー向上研修（適宜各自で動画視聴）
7～8		新型コロナウイルス感染症の正しい理解と対応（動画視聴）
7	14	食中毒予防
10～11		人権擁護～高齢者虐待・身体拘束を防ぐケア（動画視聴）
2～3		福祉施設・事業所のクレーム対応研修

(6) 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
12	17	発火場所想定避難訓練、消火器訓練	寺西清和	無
3	16	発火場所想定避難訓練、消火器訓練	植田耕太	有



### 3 楽生苑短期入所生活介護事業所（定員16人）

#### ■ 事業報告概要 ■

新型コロナウイルス感染症の発症が最も懸念されるサービスの一つであることから利用制限がかかる時期もあったが、今年度は新規利用が増えベッド稼働率が上昇した。また、ロングショート利用者が常時2名程度はおり、ベッド稼働率の上昇に影響を与えていると思われる。入浴を従来型特養と同時に介助するようになったことで、入れ替わり時の効率化を図ることができ、早出職員の残業が減少した。入浴以外のケアについても従来型特養との合併を検討したが、感染防止の観点から現状のままの方が良いとの結論に至っている。医務室の再編成により短期入所も特養医務室管理となったが、基本的にかかりつけ医にかかっているため医療的な干渉がしにくく課題が残っている。また、万一、新型コロナウイルス感染症が発症した場合のレッドゾーン区分けや食事提供方法等の初動対応について整備した。

#### ■ 実施状況 ■

##### (1) サービス内容

- 生活相談及び援助業務
- 食事提供サービス
- 週2回の入浴および更衣の介助
- 排泄介助、整容、その他日常生活支援
- 機能訓練
- 健康管理
- 教養・娯楽設備の提供及びレクレーション行事
- 送迎サービス

##### (2) 稼働率

令和1年度	91.60	%
令和2年度	97.84	%
令和3年度	103.46	%

##### (3) 年間行事

月	日	内 容
12	17	餅つき

感染防止の観点から従来型特養への合同参加はせず、日常的なレクレーション等に努めた。餅つきのみエリアを分けて観賞した。

(4) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
4	8	身体拘束適正化委員会	身体拘束実施者の情報共有と緊見直し
6	10		
10	14		
1	13		
8	20	褥瘡対策委員会	ブレードンスケール確認 褥瘡予防に関する環境整備 栄養補助食品の検討
11	18		
2	18		
7	16	感染対策委員会	感染防止に関する年間計画
9	17		コロナ感染防止・ワクチン関連
11	18		吐物処理方法確認
1	27		感染時非常食デモスト
毎月		給食委員会	行事食・嚥下食・おやつに関する検討
毎月		リーダー会議	介護を運営するうえでの問題点等
毎月		事故防止対策委員会	事故内容と対策に関する検討
毎月		Aユニット会議 Bユニット会議	利用者状況の確認 課題への解決策検討

(5) 研修等

月	日	内 容
4		ビジネスマナー向上研修（適宜各自で動画視聴）
7～8		新型コロナウイルス感染症の正しい理解と対応（動画視聴）
7	14	食中毒予防
10～11		人権擁護～高齢者虐待・身体拘束を防ぐケア（動画視聴）
2～3		福祉施設・事業所のクレーム対応研修

(6) 消防訓練

月	日	訓練内容 (防火・避難)	防火管理者	消防署立会
12	17	発火場所想定避難訓練、消火器訓練	○	○
3	16	発火場所想定避難訓練、消火器訓練	○	○





#### 4 デイサービスセンター楽生苑（定員37人）

##### ■ 事業報告概要 ■

入浴目的、利用者同士の社会交流の場としての利用、家族の介護負担軽減目的での利用、機能訓練を目的とした利用など多様化しているニーズに対応できるように努めた。機能訓練による生活機能の維持向上やレクリエーションの実施による活気ある時間の提供により在宅での生活の活性化と継続を目指した。

法人として取り組んでいる ICT 化による業務改善について、令和 2 年度から導入している介護記録ソフト（N システム）を活用継続し、記録業務の軽減、ペーパーレス化により利用者に対応する時間が増え、職員の時間外業務の減少となった。さらにサイボウズによる電子決済の導入により時間外業務申請、有休取得申請等が効率化された。またエンゲージメント経営プラットフォーム「TUNAG」を導入により職員間の情報共有、コミュニケーションの活性化をさらに進めることができた。

加算算定取得について、令和 3 年度より新たに科学的介護推進体制加算（月/40 単位）の取得を開始した。中重度体制加算（45 単位）、認知症加算（60 単位）、個別機能訓練加算 I イ（56 単位）については継続して算定できた。中重度体制加算に係る要介護 3 以上の利用者の割合は 33.1%。認知症加算算定に係る日常生活自立度のランクがⅢ以上の利用者の割合は 21.7%であった。認知症加算算定に必須である認知症実践者研修を 1 名修了したことにより事業所内の研修修了者が 2 名となったので算定不可の日がでることなく算定できるようになった。

コロナウイルス感染症対策として、送迎時の検温測定・マスク着用・手指消毒、施設内備品の消毒等を徹底することで、利用者、家族が安心してサービスを利用することができ、事業を継続できるように努めた。

##### ■ 実施状況 ■

###### (1) サービス内容

- 送迎
- 入浴
- 食事提供
- 機能訓練
- レクリエーション
- 健康管理
- 相談業務

(2) 稼働率

令和1年度	70.0 %
令和2年度	69.4 %
令和3年度	70.0 %

ここ数年の傾向として実績を上げられない原因としては、複数回利用している利用者の施設入所や入院による利用停止が重なり、それを補う新規利用者数が確保できなかったことが挙げられる。

(3) 年間行事

月	内 容
4	節句飾り創作 誕生日会
5	誕生日会
6	七夕短冊作り 誕生日会
7	納涼俳句の会 誕生日会
8	お月見壁面創作 誕生日会
9	秋の味覚ちぎり絵創作 誕生日会
10	イントロ当てクイズ大会 誕生日会
11	瀬戸田高校インターンシップ受け入れ クリスマス飾り 誕生日会
12	正月飾り創作 誕生日会
1	節分鬼面の創作 誕生日会
2	春の花壁面作り 誕生日会
3	マスクケース作り 誕生日会

(4) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
4	21	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
5	19	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
6	16	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
7	21	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
8	18	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告

9	17	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
10	22	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
11	17	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
12	10	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
1	21	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
2	25	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告
3	11	検討会	新規利用者およびその他の利用者状況 業務に係る連絡事項報告

(5) 研修等

月	日	内 容
4	21	介護保険制度改正
5	19	就業規則 個人情報プライバシー保護
6	16	感染対策（食中毒予防）
7	21	高齢者虐待
8	18	非常災害時対応
9	17	事故発生時対応 事故再発防止
10	22	緊急時対応
11	17	感染症予防 感染蔓延防止
12	10	身体拘束の排除 尾道ブロックデイサービス部会研修会
1	21	認知症および認知症ケア
2	25	倫理および法令遵守
3	11	介護予防

(6) 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
12	17	13：30～14：30（部分訓練） 消防設備についての訓練実施	寺西清和	なし
3	16	13：30～14：30（総合訓練） 本部併設事業所全体で日中想定訓練実施	植田耕太	あり

## 5 認知症対応型通所介護事業所ひなたの家（定員12人）

### ■ 事業報告概要 ■

楽生苑ひなたの家は、地域密着型サービスとして家庭的な雰囲気や地域住民との交流を大切にしています。令和3年度はコロナ禍で交流はできていません。入浴、排泄、食事等の介護、機能訓練など家庭的な環境のもと、個々の生活に合わせた専門的認知症ケアを実践することにより、心身機能の維持向上、家族の介護負担の軽減を図り、在宅生活を継続できることを目指しています。

令和3年度は、死亡1人、入院3人、入所3人（いこいA2人、従来型1人）7人減となっています。

コロナウイルス感染予防として、送迎時の検温、マスク着用、手指消毒、施設内の備品消毒、換気を徹底することで利用者、ご家族の皆様が安心してサービスを利用できるように努めました。

### ■ 実施状況 ■

#### （1）サービス内容

- 送迎サービス
- 食事サービス
- 入浴サービス
- 健康チェック
- 生活相談
- 機能訓練
- レクリエーション
- 排泄サービス

#### （2）稼働率

令和1年度	63 %
令和2年度	77 %
令和3年度	79 %

令和3年度は、入院で休む方が年末まで少なかったこと（自宅での転倒1名）認知症の進行がみられる独居の方やご家族の負担を考え利用回数を増やすことで稼働率が上がっています。

#### （3）年間行事

月	日	内 容
4		お花見（ドライブ）

5		節句（五月人形飾り）
6		映画鑑賞
7		夏祭り（盆踊り）
8		紙芝居
9		ハーモニカ演奏・合唱
10		美容体験（ネイル）
11		紅葉狩り（ドライブ）
12		クリスマス会（マジックショー）
1		書初め
2		節分（鬼退治ゲーム）
3		ひな祭り（ひな人形飾り）

（４）各種事業所内会議等

月	日	会議名	議 題
4	15	検討会	利用者の状況・連絡事項
9	14	検討会	利用者の状況・連絡事項
11	2	検討会	利用者の状況・連絡事項
3	3	検討会	利用者の状況・連絡事項

（５）研修等

月	日	会議名	議 題
4	15	検討会	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止
9	14	検討会	緊急時の対応・非常災害時の対応
11	2	検討会	理念・方針の意義について 業務改善について
3	3	検討会	身体拘束の排除・高齢者虐待防止 倫理及び法令遵守

（６）消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
9	14	自主消防訓練（防火・避難）	飯野くみ子	なし
3	25	自主消防訓練（部分訓練）	飯野くみ子	なし

## 6 ケアハウス楽生苑（定員15人）

### ■ 事業報告概要 ■

ケアハウスが居宅であることを踏まえ、高齢者の特性に配慮した住みよい住居を提供しました。入居者の認知症状の進行があり、将来の予見として早めのサービス利用や福祉用具の貸与を行うことに努めました。特に通所事業所の利用は増加しています。

夫婦部屋が2か月程空きましたが、その後別の夫婦が入居され常に全室入居されてきました。

コロナ禍においての外出や面会の制限に関しての入居者のストレスの緩和に翻弄された1年でした。職員は子育て世代等は居ないため、コロナウィルス等による感染での欠勤等はありませんでした。

### ■ 実施状況 ■

#### (1) サービス内容

##### ○入居者に関して

- ・ 食事の提供
- ・ サービス日の準備、送り出し
- ・ サービス担当者会議
- ・ 服薬管理業務等
- ・ 手芸、レクリエーションの提供
- ・ 往診、通院の支援
- ・ 行事（出し物、プレゼント、食事）の提供
- ・ 現金出納帳の管理
- ・ 週2回の入浴の提供（年末年始でのケアハウスでの入浴提供）

##### ○家族に対して

- ・ 電話連絡での近況報告
- ・ 面会方法等の説明と調整

#### (2) 稼働率

令和3年度	99%	178名/180名
-------	-----	-----------

#### (3) 年間行事

月	日	行事名	内容
4	初旬	春の日帰りドライブ	島内の桜の名所に車で花見に行く
5	5	行事食	柏餅、粽作り
6	20	あじさい作り	手芸作品のアジサイを作成

7	7	七夕祭り	七夕飾り付け
8	10	かき氷づくり	中野区よりかき氷機を借りてかき氷を作り入居者に提供する。
9	15	行事食	天ぷら作りと提供
10	10	行事食	十五夜の月見団子を作り提供
11	13	次年度干支作り	来年の干支の虎の作品作り開始
12	25	クリスマス会 餅つき	プレゼント交換とケーキ提供
1	1	行事食	正月ぜんざい作り
2	4	節分	節分の豆と甘酒作り
3	3	雛祭り	雛人形を入居者と共に飾る

#### (4) 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議 題
4	21	ケアハウス会議	入居者処遇、次月行事検討
5	24	ケアハウス会議	入居者処遇、緊急事態宣言について
6	21	ケアハウス会議	入居者処遇、新入居者情報共有
7	23	ケアハウス会議	入居者処遇、
8	25	ケアハウス会議	入居者処遇、
9	22	ケアハウス会議	入居者処遇、物品の購入検討
10	20	ケアハウス会議	入居者処遇、
11	22	ケアハウス会議	入居者処遇、
12	24	ケアハウス会議	入居者処遇、
1	31	ケアハウス会議	入居者処遇、
2	22	ケアハウス会議	入居者処遇、
3	20	ケアハウス会議	入居者処遇、次年度について

#### (5) 研修等

月	日	内 容
4	21	事故発生防止研修（座学）
5	24	事故発生防止研修（事例検討）
6	21	感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための研修
7	23	緊急時の対応について（マニュアルに沿って）
8	25	緊急時の初動について（ハイムリックやタッピング方法）
9	22	事故発生防止研修（事例検討）
10	20	認知症研修（入居者事例検討）



1 1	2 2	感染症の予防及びまん延防止のための研修会
1 2	2 4	接遇や言葉使いについての研修会
1	3 1	虐待防止研修
2	2 2	感染症の予防及びまん延防止のための研修会
3	2 0	転倒、ズリ落ち等起こった場合の対応方法

(6) 消防訓練

月	日	訓練内容 (防火・避難)	防火管理者	消防署立会
12	17	13:30~14:30 (部分訓練) 消防設備についての訓練実施	寺西 清和	なし
3	16	13:30~14:30 (総合訓練) 本部併設事業所全体で夜間想定訓練実施	河原 大樹	あり



## 7 楽生苑訪問介護事業所

### ■ 事業報告概要 ■

#### (1) 年度別利用者数

年度別	令和3年度	令和2年度	令和元年度
平均利用者数(1日あたり)	23.4件	25.1件	25.6件
延利用者数(1か月あたり)	602.5件	652.1件	661.4件
実利用者数(1か月あたり)	77.3人	78.5人	69.3人

コロナウイルス感染対策として、タブレットの積極的活用に努め、職員同士の接触も減らす工夫を行いました。また、利用者様がコロナウイルス感染に関連して家族様との関りが難しくなったなどの精神的不穏を訴える事が多くなってきているので、他事業所とも連携を取りながら生活様式に合わせたサービス内容の変化に対応してサービスを実施しました。

### ■ 実施状況 ■

#### (1) サービス内容

##### ○身体介護

- ・ 利用者の身体に直接接触して行う介助サービス
- ・ 利用者の ADL・IADL・QOL や意欲の向上のために利用者と共にを行う自立支援・重度化防止の為のサービス
- ・ そのほかの専門的な知識・技術を持って行う利用者の日常生活上・社会生活上の為のサービス

##### ○生活援助

- ・ 身体介護以外の訪問介護で、掃除、洗濯、調理、買い物などの日常生活の援助

##### ○介護予防・日常生活支援総合事業

##### ○訪問介護保険外サービスも併用できる体制

#### (2) 事業所内会議

月	日	会議名	議 題
4	21 27	検討会(瀬戸田) (大三島)	① コロナの考え方 職員・利用者 ② ワクチンについて ③ 勤務表説明 ④ 各利用者のカンファレンス

5	19 24	検討会(瀬戸田) (大三島)	① コロナの考え方 職員・利用者 ② ワクチンについて ③ TUNAG ④ 訃報・職員アンケート フィードバック ⑤ 勤務表説明 ⑥ 各利用者のカンファレンス
6	16 22	検討会(瀬戸田) (大三島)	① ワクチン接種について ② TUNAG ③ 有給休暇取得について ④ 勤務表説明 ⑤ 各利用者のカンファレンス
7	21 27	検討会(瀬戸田) (大三島)	① TUNAG 利用説明・委員会 ② ワクチンについて ③ 勤務表説明 ④ 各利用者のカンファレンス
8	18 24	検討会(瀬戸田) (大三島)	① 研修委員会・コロナ・ツナグ ② 勤務表説明 ③ 各利用者のカンファレンス
10	20	検討会(瀬戸田)	① 職員募集チラシについて ② コロナ(レッドゾーン応援) ③ 10月からの体制について (業務内容の注意事項など) ④ 勤務表説明 ⑤ 各利用者のカンファレンス
11	17 28	検討会(瀬戸田) (大三島)	① 年末調整について ② 勤務表説明 ③ 各利用者のカンファレンス
12	15 22	検討会(瀬戸田) (大三島)	① タブレットについて ② 各利用者のカンファレンス
R. 4 1	19	検討会(瀬戸田)	① コロナウイルス感染症対策の為、 紙面、Nシステムの伝言板の利用 ② 各利用者のカンファレンス
2	16	検討会(瀬戸田)	① 冬場における利用者皮膚観察 ② 各利用者のカンファレンス

3	16 29	検討会(瀬戸田) (大三島)	① 優良民間社会福祉事業施設 ② 訪問介護事業所の新体制について ③ 勤務表説明 ④ 各利用者のカンファレンス
---	----------	-------------------	--

(3) 研修等

月	日	内 容
4	21 27	① 感染症対策・予防・コロナウイルス対策 (職員の考え方と利用者さんの対応)
5	19 24	① 倫理及び法令遵守 ② プライバシーの保護
6	16 22	① 熱中症・食中毒予防 ～熱中症の12の症状と後遺症～
7	21 27	① TUNAG の利用説明
8	18 24	① 緊急時の対応について ② 事故防止及び発生時の対応
11	17 23	① 身体拘束などの排除 ② 訪問介護事業所における虐待の防止
12	15 28	① 認知症ケアについて
R.4 2	16 22	① 苦情対応 クレームを発生させない、深刻化させない
3	16 29	① 訪問介護 接遇について



## 8 楽生苑居宅介護支援事業所

### ■ 事業報告概要 ■

#### (1) 平均利用者数(介護支援専門員常勤4名)

令和3年度	令和2年度	令和元年度
134.3人	133.6人	125.1人

- (2) 居宅介護サービス計画書を作成するにあたり、可能な限り利用者の居宅において、その置かれている環境に応じて、利用者の選択に基づき住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう利用者の立場に立った居宅サービス計画を作成し支援を行った。
- (3) 主任介護支援専門員を中心に、随時対応困難ケースの事例報告を行い担当者が一人で対応するのではなく複数の職員がかかわるよう努め、必要時は地域包括支援センターの協力を得ながら、公正中立を確保し対応を行った。
- (4) 他の法人が運営する居宅介護支援事業所と地域包括支援センターと共同で事例研修会を開催することができた。(コロナ感染の状況を踏まえながら対応しました)
- (5) 特定事業所加算算定事業所として、介護支援専門員実務研修実習生を受け入れ、人材育成への協力を行なった。
- (6) 居宅ケアマネとしては自身が感染源にならない様に体調を整え、利用者家族様の意向を確認しながら訪問を継続してきました。

### ■ 実施状況 ■

#### (1) サービス内容

##### ○契約について

本人の意向というよりは家族の意向により、利用の中止や控えることを余儀なくされた1年でした。通所介護を長く休むことは、心身の活動性を低下させてしまう、本人の楽しみをなくしてしまう懸念もありましたが、感染症に対する危機感を持っておられるご家族の要望に沿い支援してきました。

##### ○認定有効期間の管理

更新の必要な方には申請代行の手続きを行いました。又利用者の状態の悪化が認められた場合や利用者及び家族の意向による区分変更もその都度行いました。新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定等有効期間の延長の申出書の代行手続きも行いました。

○各種申請手続きの代行

利用者からの依頼があった場合や必要と考えられた時に、各種申請手続きを代行して利用者の負担軽減に努めました。住宅改修や福祉用具購入の他おむつ助成の申請等、高齢者福祉施策による事業の紹介や手続きの代行も行いました。

○書類作成

サービス提供に必要な利用者の情報提供所を作成しました。その際には個人情報の保護に努め各関係機関との連携を図りました。

○苦情の受付、処理

苦情の訴えはなく経過しました。

○入所に関しての相談援助、情報提供

利用者の意向や尊厳を守りつつ、在宅生活の限界とみられた場合には、利用者の状況に沿った施設サービスを選択して、情報提供を行い見学等の便宜も図る等調整や紹介を行いました。

○その他

運営基準の遵守や適切なケアマネジメント等の業務運営に努めてきました。(コロナ感染症に係る介護保険情報、市からの情報提供等)

(2) 各種事業所内会議等

月	日	会議名	議 題
4	1	定例会議	① ケアマネ業務はこう変わる。
	7	〃	② 〃
	14	〃	③ 〃
4	20	居宅会議	瀬戸田地区ケアマネ会議
4	22	定例会議	④ ケアマネ業務はこう変わる
4	28	〃	令和3年度介護報酬改定に関するQ&A
5	5	〃	介護におけるプライバシー保護の重要性前半
5	12	〃	介護におけるプライバシー保護の重要性後半
5	19	〃	個人情報保護について
5	26	〃	個人情報とプライバシーの違いについて
6	2	〃	事例検討(萩原敏子)
6	9	〃	事例検討(小林祐加)
6	16	〃	事例検討(多勢のぞみ)
6	23	〃	運営基準について
6	30	〃	事例検討(小江和子)
7	7	〃	管理者は法令順守を貫き通せ
7	15	〃	処分事例で実地指導のトレンドをつかむ
7	21	〃	法令順守に関する留意事項



7	28	〃	介護サービスを行う上での法令順守の重要性について
8	5	〃	高齢者がかかりやすい誤嚥性肺炎とは
8	11	〃	心不全について
8	19	〃	骨粗鬆症について
8	26	〃	せん妄について
9	1	〃	生活保護について
9	8	〃	障害者福祉について
9	15	定例会議	ケアプラン標準様式等の変更と現場への影響
9	22	〃	災害への備え被災者への給付
9	29	〃	補装具・日常生活用具の給付について
10	6	〃	事例検討(萩原敏子)
10	13	〃	事例検討(小林祐加)
10	20	〃	事例検討(多勢のぞみ)
10	28	〃	事例検討(小江和子)
11	3	〃	高齢者に多い疾病や感染症について(ノロウイルス)
11	11	〃	〃 (インフルエンザ)
11	17	〃	〃 (結核)
11	24	〃	〃 (嚥下のメカニズム)
12	1	〃	爪白癬について
12	8	〃	ケアプラン新様式の変更点と書き方のポイント①
12	15	〃	ケアプラン新様式の変更点と書き方のポイント②
12	21	居宅会議	瀬戸田地区ケアマネ会議
12	22	定例会議	ケアプラン点検・実地指導はこう変わる。
12	29	〃	高齢者虐待を防止するには？
1	5	〃	パワハラとは①
1	11	〃	パワハラとは②
1	21	〃	介護職の接遇マナーを紹介・基本を身につけて
1	27	〃	介護ストレス度をチェック
2	2	〃	認知症支援の難しさは家族にあり困りごと①②
2	9	〃	認知症支援の難しさは家族にあり困りごと③④
2	16	〃	認知症支援の難しさは家族にあり困りごと⑤⑥⑦
2	23	〃	認知症の種類と割合について各認知症の特徴、概要
3	3	〃	居宅介護支援事業所は契約時に新たに説明事項追加
3	9	〃	ケアプラン控え・交付は遅延なくについて
3	16	〃	ケアマネ業務と法令の関係性(契約アセスメント等)
3	18	居宅会議	瀬戸田地区ケアマネ会議
3	23	定例会議	サービス担当者会議ケアプラン交付・モニタリング
3	30	〃	ケアマネに対して抱いていた不信感について

(3) 研修等

月	日	内 容
4	22	人材育成勉強会
5	11	Zoom の操作研修
	13	自立支援型地域ケア会議助言者向け研修参加について
6	8	尾道市高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画について
9	13	「8050世帯を多職種で支える」zoom 研修
11	8	R3年度の主任ケアマネ更新研修(小林祐加)
		R3年11/8~R4年1/31まで
11	18	R3年度在宅医療・介護連携の推進に係る在宅緩和研修
1	13	ヘルパー千副幸子さんの人生～
1	18	尾道市社会福祉協議会の在宅福祉サービスについて
2	18	R3年度実務研修実習指導者研修①
3	8	R3年度実務研修実習指導者研修②

## 9 養護老人ホーム寿楽園（定員50人）

### ■ 事業報告概要 ■

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初の事業計画の内容を変更しながら施設運営を行いました。新型コロナウイルス対策に最も重点を置き、施設内へのウイルス持ち込みリスクを抑えるために施設内での面会の制限やオンライン面会の実施、職員等の毎日の体温測定・健康チェックを徹底しました。しかし、1月に職員1名の陽性者が発生しましたが、感染対応を実施することで1名に留まり、新たな発生はありませんでした。

利用者に関しては、自立度に関係なく転倒事故が数件あり、居室環境や福祉用具の活用等により再発防止に取り組みました。利用者の動向は、入所10名、退所12名、稼働率98%となっています。

行事に関しては、新型コロナウイルスの影響により、例年地域の方に参加していただく、やすらぎの日・運動会・餅つきも利用者職員のみで実施し、外出行事はほぼ中止としました。

### ■ 実施状況 ■

#### (1) サービス内容

- 日常生活支援
  - ・ 食事・入浴・排泄
  - ・ 生活相談・苦情相談
- 支援計画作成
  - ・ 作成・モニタリング・変更
- 健康管理
  - ・ 月1回嘱託医による往診と日常の健康管理
- 身体機能訓練
  - ・ 月1回理学療法士実施と日常の機能訓練
- 買い物支援

#### (2) 年間行事

月	日	内 容
5	12	園内一斉清掃
6	2	誕生日会
8	4	合同慰霊祭
8	19	夏祭り
9	29	やすらぎの日
11	10	園内一斉清掃

1 2	1	合同慰霊祭
1 2	8	餅つき
1 2	1 2	クリスマス会・忘年会・誕生日会
1	4	初詣
2	2	節分
2	2 3	誕生日会

(3) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
毎月		支援・看護会議	1 入所者処遇 2 事故対策委員会
毎月		処遇改善会議	1 各委員会報告 2 行事について 3 各部署より報告、協議

(4) 研修等

月	日	内 容
6	4	感染症予防及び食中毒の予防及び蔓延防止について
6	2 4	身体拘束廃止について
7	8	認知症対応について
	1 7	認知症対応について
8	3 1	事故発生防止について
9	2 2	支援記録について
1 1	2 9	身体拘束廃止について
1 2	2 2	感染症予防及び食中毒の予防及び蔓延防止について
1	2	認知症対応について
	2 4	について
2	2	事故発生防止について
	2 5	事故発生防止について
3	1 7	土砂災害対策・非常災害対策計画について

(5) 消防訓練

月	日	訓練内容 (防火・避難)	防火管理者	消防署立会
1 0	1 3	昼間想定総合訓練	南口省三	有
3	3 0	夜間想定総合訓練	南口省三	無

## 10 小規模多機能ホーム楽生苑みのりの里（登録定員29人）

### ■ 事業報告概要 ■

令和3度も引続き新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿った消毒や清掃・環境整備等対策を周知徹底することで利用者に対して必要な各種サービスを継続的に提供することができました。また、職員のスキルアップを図るため事業所年間研修計画に基づき月一回の研修会を実施しました。

R3年3月に技能実習生2名受け入れがあり研修期間を終え9月1日より常勤として勤務しております。

サービス利用状況は新規受け入れが2名、日常生活で常時介護が必要となり法人の特別養護老人ホームクレアールへ1名入所、死亡退所1名でした。要支援3名が更新申請の結果要介護となり登録人数が年度末に減少しておりますが増収となっております。

	令和3年	令和2年	令和元年
登録人数（3月31日）	23人	26人	28人
平均介護度（ 〃 ）	2.9	2.7	2.6
平均年齢（ 〃 ）	90.3歳	89.1歳	88.0歳
1ヶ月平均通い人数	440人	451人	454人
1ヶ月平均泊り人数	267人	261人	226人
1ヶ月平均訪問回数	379回	373回	418回

### ■ 実施状況 ■

#### （1）サービス内容

小規模多機能ホーム楽生苑みのりの里では、認知症や病気を患っても、最期まで自分らしい「暮らし」や「生き方」を住み慣れた地域で顔なじみの人たちと関わり合いながら継続できるように、利用者の心身の状態、希望や環境を踏まえ「通い」を中心に「泊まり」と「訪問」を柔軟に組み合わせたサービスを提供。「通い」では機能訓練の一環として、食事の準備や配膳・後片付けを手伝って貰う事で、自宅での生活の継続・QOLの維持、精神的な充足感にも繋がっております。「通い」のない日はスタッフが「訪問」し日常生活上の援助や服薬の介助、受診援助、常に主治医と連携を図り病気の早期発見・早期治療に繋がるよう努めております。

#### （2）年間行事

月	内 容
4	花見ドライブ
5	母の日

6	父の日
7	そうめん流し
9	敬老会
10	ハロウィン
12	クリスマス会
1	書初め
2	節分

(3) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
毎月		検討会	利用者個別対応について 状況・事故報告書について 各委員会報告 事業所業務改善について

(4) 研修等

月	内 容
4	高齢者福祉施設におけるビジネスマナー向上
5	移動・移乗介助の仕方と送迎車の扱い方
6	高齢者虐待防止
7	介護におけるコミュニケーション
8	チーム介護
9	非常災害時の対応
10	拘縮予防・ポジショニング
11	口腔ケアの必要性和ケア方法について
12	事故発生又は再発防止について
1	感染症の予防及び蔓延防止について
2	認知症ケア
3	コロナ感染予防の対応について

(5) 消防訓練

月	日	訓練内容 (防火・避難)	防火管理者	消防署立会
10	21	総合訓練 昼間想定 災害時の防災対策 DVD 鑑賞	小倉美香	有
3	18	総合訓練 昼間想定	小倉美香	無

## 1 1 特別養護老人ホームクレール楽生苑（定員40人）

### ■ 事業報告概要 ■

#### （1）特別養護老人ホームクレール楽生苑（定員40人）

コロナ感染症の第4波・5波、6波が猛威を振るう中で感染防止対策に追われた一年でした。

職員は、基本的な感染防止対策を徹底しましたが、職員家族に感染者が出たことや濃厚接接触者の疑いがあること等で、自宅待機を行わざるを得ない職員が出る状況も発生しました。このことで、職員の人員配置体制にも苦慮しましたが、これらの取り組みによりコロナ感染症の発生はありませんでした。

入居者の皆様も、ご家族等と直接お会いすることが出来ない状況が続いていますので、四季を感じたり、気分転換が図れるよう諸行事等を開催しました。

また、入居者の介護度が4.0前後で推移する中、職員の業務負担も増える傾向にありますが、各種研修に参加し業務の統一化を図るとともに、スキルアップに努めました。

### ■ 実施状況 ■

#### （1）サービス内容

- 入居利用者のサービス計画書作成、変更
- 相談及び援助業務
- 食事提供サービス
- 週2回の入浴介助
- 排泄介助、整容、その他日常生活支援
- 機能訓練
- 健康管理
- 教養・娯楽設備の提供及びレクレーション行事

#### （2）稼働率

令和1年度	96.6 %
令和2年度	97.3 %
令和3年度	97.8 %

#### （3）年間行事

月	日	内 容
4	1	お花見ドライブ
	2	お花見ドライブ

5	19	玉ねぎの収穫
	23	カラオケ
6	14	第5回運動会
7	7	七夕
8	22	素麺流し
9	6	夏祭り
10	11	敬老会
11	21	カラオケ
12	20	クリスマス会
1	9	書初め
2	2	節分会
2	26	カラオケ
3	30	お花見ドライブ

(4) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
6	25	リーダー会議	1 ワクチン接種について 2 LIFE の導入及び操作について 3 TUNAG の運用について 4 その他
1	27	リーダー会議	1 加算申請について 2 入居者の退院後対応について 3 新年度予算（案）について
毎月		花ユニット会議 鳥ユニット会議 風ユニット会議 月ユニット会議	1 各委員会の報告 2 入居者の個別課題協議 3 その他

(5) 研修等

月	日	内 容
4	18	倫理・法令遵守研修
	25	
5	16	食中毒予防・まん延防止予防研修
	30	
7	25	身体拘束適正化・事故防止研修



8	22	非常災害時対応研修
	29	
9	12	感染対策研修(新型コロナウイルス)
	26	
10	24	褥瘡対策研修
	31	
11	14	認知症及ケア研修
	28	
12	12	感染対策研修
	26	
1	23	プライバシー保護・虐待防止研修
	30	
2	20	看取り介護研修
	27	
3	13	身体拘束適正化・事故防止研修
	27	

(6) 消防訓練

月	日	訓練内容(防火・避難)	防火管理者	消防署立会
9	22	夜間想定し、初期消火を行い各ユニット掃出し迄利用者の避難誘導	貝原貴之	無
3	28	夜間を想定 火災発生場所を厨房とし、通報装置の使用と避難誘導	貝原貴之	無



## 1 2 地域公益活動事業

### ■ 事業報告概要 ■

#### (1) 地域公益活動「えっと来亭」

令和3年度 拠点づくり事業

法人所有の「えっと来亭」を活用し、地域住民の拠点となるべく集いの場を作り様々な世代の交流の場となるよう取り組んでいます。

○利用人数 (毎週火曜開催)

月	日	人数	月	日	人数
7	20	4	11	9	4
	27	4		16	5
8	3	3		30	5
10	12	4	12	7	4
	19	5		14	5
	26	5		21	4
11	2	5	3	22	3

※ 令和3年4月～7月中旬、8月初旬～10月中旬、12月下旬～3月下旬の間、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、拠点づくり事業は中止しています。

#### (2) 買い物支援「高根地区」

令和3年度 買い物支援事業

買い物支援事業では、現在高根地区住民に対して、高根を住みやすくする会と尾道市社会福祉協議会と協働して取り組んでいます。

○買い物支援 利用人数

月	人数	月	人数
10	5	1	5
11	3	3	7
12	6		
延利用人数			26

※ 令和3年4月～9月までの間、新型コロナウイルス感染拡大防止の為買い物支援事業は中止しています。

(3) よろず相談場「まんまる」

令和3年度 まんまる事業報告

楽生苑まんまるでは、相談事業（来所・電話・訪問）及び集いの場事業を実施しています。

○相談事業 利用人数

月	人数	月	人数
4	46	10	104
5	41	11	97
6	42	12	96
7	30	1	27
8	39	2	51
9	52	3	64
延人数			585

○集いの場事業 利用人数

月	人数	月	人数
4	72	10	104
5	68	11	97
6	113	12	96
7	75	1	76
8	57	2	61
9	0	3	64
延人数			858

※ 8月25日～10月3日及び3月17日～31日は新型コロナウイルス感染拡大防止の為集いの場事業は中止しています。

### 1 3 福祉用具貸与事業所新生福祉会リンク

#### ■ 事業報告概要 ■

##### (1) 福祉用具レンタル

因島、瀬戸田地域を営業 2 名と事務員 1 名で業務を行っています。業務内容としては、包括支援センター、居宅介護支援事業所を中間ユーザー（以下、ケアマネという。）としエンドユーザー（以下、利用者という。）に福祉用具を納品しています。競合他社がいる中、ケアマネへの商品説明や勉強会、営業活動を行い選んでいただける事業所として活動してきました。

今年度は、上島町への営業エリア拡大に伴い運営規定の変更を行いました。

また、募集広告やハローワークに求人申し込みをして、新たな人材を確保するために取り組んでいます。

##### (2) 販売

特定福祉用具販売の、相談件数も増えてきています。介護認定が出る前や早急に欲しいという方が多くいるため、入浴補助用具のデモ機を増やし対応してきました。因島地区でのデモ納品も増えてきています。瀬戸田、因島地区ともに包括支援センターの依頼が多くなっています。介護靴の注文が多く、容易にサイズが計測できるよう、計測器や靴のデモ機を増やしました。この結果返品件数が減っています。

##### (3) 住宅改修工事

介護保険適応の工事を適宜行いました。それ以外の工事については、少額である工事でも早急に対応していただける近隣の協力会社をお願いし、適正に業務を行いました。販売や工事は福祉用具のレンタルにつながる事が多く、積極的に取り組むことによって福祉用具のレンタルへ繋げていけたと思います。

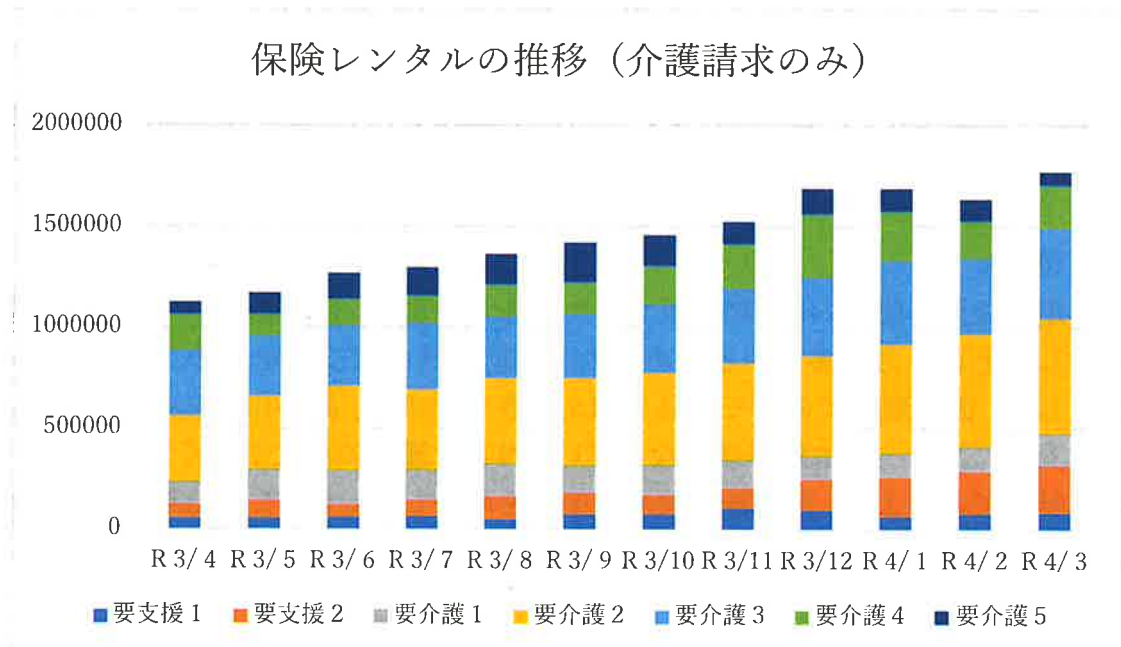
## ■ 実施状況 ■

### (1) サービス内容

#### ○福祉用具レンタル

・令和3年4月では、利用者数102件でしたが令和4年3月では、168件と66件増となっています。66件の内17件が因島地区の新規利用者となっています。

(因島の利用者令和4年3月現在31件) 自費ベッドの利用も少しずつ因島地区に浸透していっています。瀬戸田、因島地区を合わせ60台ほどの利用があります。

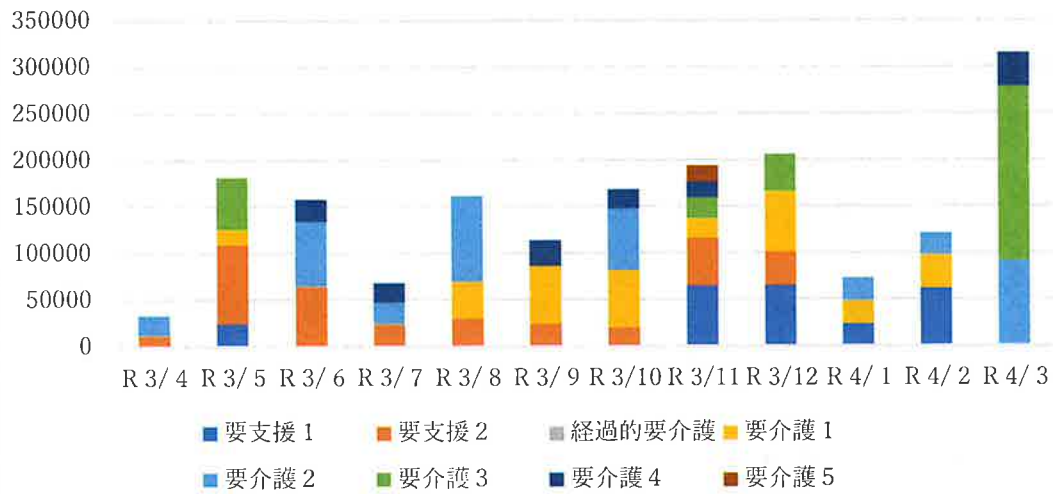


少しずつではありますがまだ増加傾向にあります。令和2年度のように他社との入れ替えがなくなった分、新規の利用者獲得が重視されます。今後もどんな小さな仕事でも声をかけていただけるようなサービスを心掛け、利用者のニーズに合った商品が提供できていけたらと思います。

#### ○特定福祉用具

・月平均5件、約150,000円の売り上げがあります。デモ商品を揃え早急な対応が取れるようになったこともあり、現場での対応が格段早くなったと感じ取れます。入浴関連の相談が多く、住宅改修に変更になるケースも多くあります。利用者に合った自宅の環境が整備できるよう購入と工事、両方の視点からアドバイスができるようにしています。包括支援センターからの依頼が全体の約32%となっています。

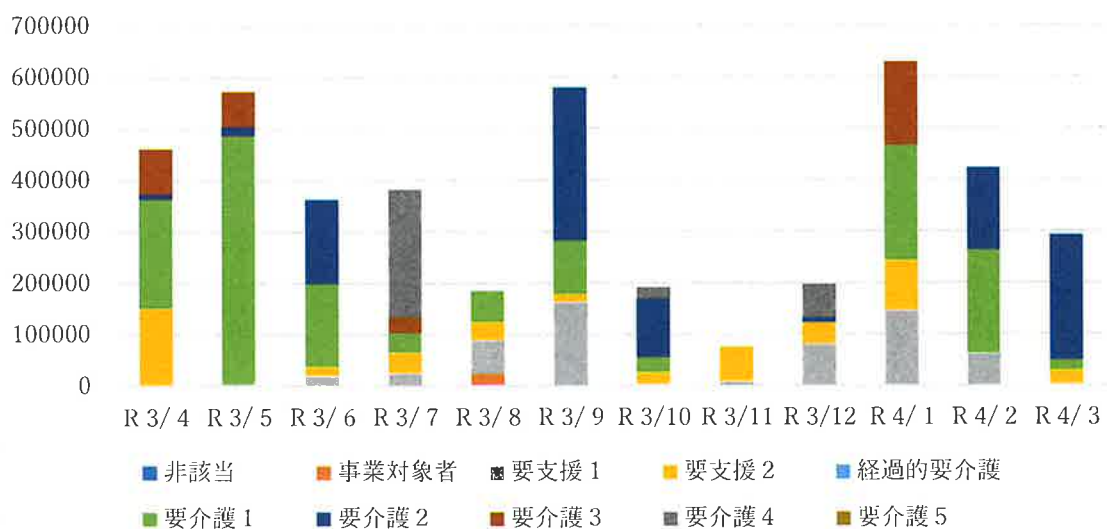
### 特定福祉用具販売の要介護度割合



#### ○住宅改修工事

・利用者のニーズにうまくこたえられるよう日々努力しています。工事自体は月に平均5件、約370,000円となっています。主に包括支援センターからの依頼が多くあります。相談件数の7割近くが要支援者となっていますが、売り上げは全体の約34%となっています。約57%が要介護1、要介護2となっています。要支援の割合が少し低く感じますが住宅改修をなるべくレンタルにできるよう提案をしていった結果だと考えています。要介護度が高いほど、利用金額が高くなる傾向があります。

### 住宅改修の要介護度割合



(2) 研修等

月	日	内 容
4	5	利用者等のプライバシー保護について（法令順守・個人情報保護）
5	6	事故緊急対応について
7	12	福祉用具による事故について（リスクマネジメント）
8	9	認知症対応ケアについて
9	9	パナソニックの新商品について
10	4	介護保険改定に伴う変更事項について（業務改善）
11	8	感染対策について
12	3	パナソニックの新商品について
2	24	幸和製作所の新商品について
3	7	虐待の防止のための措置に関する事項について

以上



#### 1 4 日中一時支援事業所ひだまり

##### ■ 事業報告概要 ■

障害児（者）に対して放課後・長期休暇等に活動する場の提供を行う。障害児（者）の保護者の就労支援・一時的な休息を図るための事業を実施した。

##### ■ 実施状況 ■

###### (1) サービス内容

○月曜日～金曜日 放課後～17:30

長期休業中・土曜日（土曜日は、第2・4のみ）9:00～13:30

○送迎・昼食提供

###### (2) 年間行事

月	日	内 容
7	21～	夏休みの活動 プール・クッキング・買い物
12	24～	冬休みの活動 クッキング・買い物・大掃除・耕三寺
	19	児童発達支援・放課後等デイサービス事業開設説明会
3	28～	春休みの活動 買い物・シトラスパーク

###### (3) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
7	7	職員会議	①仕事の分担について ②サイボウズについて ③夏休みの利用者と予定について
9	8	職員会議	①仕事の分担について ②サイボウズについて ③夏休みの振り返り ④TUNAGU について ⑤ケース検討
	9	放デイ開設会議	①施設見学について ②7月からの事業所運営の課題について
10	6	職員会議	①施設見学について ②放課後等デイサービスについて ③ケース検討
	30	放デイ開設会議	①運営規定について ②事業計画書について ③その他
11	4	職員会議	①放課後等デイサービスの運営規定の

			詳細について ②ケース検討 ③コロナ感染症対策について ④冬休みの活動予定について
	20	放デイ開設会議	①運営規定について ②事業計画書について ③その他
12	8	職員会議	①放デイ開設について ②冬休みの利用児童の確定と活動 ③子どもの様子 ④その他
1	12	職員会議	①放デイ開設に向けて ②冬休みの振り返り ③子どもの様子 ④その他
	26	職員会議	①放デイ開設に向けて環境整備 ②開設に向けての職員体制 ③放デイ申込意思決定アンケート ④その他
2	9	職員会議	①放デイ運営ソフト（HUG）について ②放デイ開設に向けての進捗状況 ③申請・手続きについて ④これからの流れ ⑤子どもの様子
	24	職員会議	①放デイ開設に向けて環境整備 ②放デイ開設に向けての進捗状況 ③春休みの利用状況・活動内容 ④日中一時支援の4月以降の確認 ⑤子どもの様子 ⑥その他
3	9	職員会議	①春休みの活動内容・送迎の確認 ②新事業の療育・活動方針について ③1日のスケジュール ④放デイ開設に向けての進捗状況 ⑤今後の予定について ⑥子どもの様子

	24	職員会議	①春休みの確認 ②放デイ開設に向けての進捗状況 ③今後の予定について ④子どもの様子 ⑤その他（避難訓練の確認）
--	----	------	--

(4) 研修等

月	日	内 容
7	16	尾道市地域自立支援協議会定例会
9	10	尾道市地域自立支援協議会定例会 児童部会学齢期グループ
10	15	多機能型事業所きらり施設見学
11	9	尾道市地域自立支援協議会定例会 児童部会児童発達支援グループ
1	24	尾道市地域自立支援協議会定例会 児童部会全体会報告
2	1	尾道市地域自立支援協議会定例会

(5) 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
10	13	総合訓練(防火)	金本和子	有
3	30	地震訓練(避難)	金本和子	有



## 15 生口島子育て支援センターはっぴい

### ■ 事業報告概要 ■

乳幼児とその保護者が相互に交流を行う場所を開設して、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業を行う。具体的には、各保育所(園)や子育て世代包括支援センターと連携した子育ての相談や、育児講座の開設、地域の子育て情報の収集や毎月の通信発行を行った。

### ■ 実施状況 ■

#### (1) サービス内容

○開設日 週4日(月・火・水・金)第3土曜日

・開設時間 9:00~16:00

○職員2名体制(行事の時は、増員)

#### (2) 年間行事

月	日	内 容
7	6	子育て防災教室
	14	すくすく相談(保健師・保育士)
	21	心理士相談
	26	ベビーヨガ
8	3	マイうちわを作ろう
	24	助産師相談
	31	栄養相談
9	15	心理士相談
	28	保育所幼稚園の入所について
10	5	ミュージックケアと絵本の読み語り
	20	心理士相談
	27	すくすく相談(保健師・保育士)
11	2	秋見つけの散歩
	10	歯っぴい相談
	17	心理士相談
	24	助産師相談
12	3	栄養相談
	6	リフレッシュ体操
	15	心理士相談
1		オープンスペース閉所のため行事中止
2	22	助産師相談

3	7	リフレッシュ体操
	16	心理士相談
	22	フラワーアレンジメント

(3) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
7	16	職員会議	①最近の利用、利用者の対応について ②行事について ③来月の勤務表・オンラインの実施
9	17	職員会議	①最近の利用、利用者の対応について ②行事について ③サイボウズの申請方法について ④来月の勤務表・オンラインの実施・ ケース報告
10	15	職員会議	①最近の利用、利用者の対応について ②行事について ③来月の勤務表・オンラインの実施
11	19	職員会議	①最近の利用、利用者の対応について ②行事について ③来月の勤務表・オンラインの実施 ④おもちゃの購入について
12	16	職員会議	①最近の利用、利用者の対応について ②行事・来年度の行事計画について ③来月の勤務表・オンラインの実施
1	14	職員会議	①最近の利用、利用者の対応について ②行事・入退室管理システムについて ③来月の勤務表・オンラインの実施
2	10	職員会議	①令和4年度の体制について ②入退室管理システムについて ③行事について ④最近の利用、利用者の対応について
3	10	職員会議	①最近の利用、利用者の対応について ②行事・入退室管理システムについて ③来月の勤務表・オンラインの実施

(4) 研修等

月	日	内 容
7	15	包括世代子育て支援センターぽかぽかとの連携会議 ①警報発令時の対応について ②オンラインの実施について ③ICT 入退室管理システムについて
	15	子育て支援センター所長会議 ①各支援センターからの報告 ②子育て支援センターのプロポーサルについて ③災害時の対応について
	30	因島・瀬戸田地域療育協議会 ①新年度の事業体制について ②作業療法士の視点からみる遊びについて～医師会病院の取り組み～
10	28	包括世代子育て支援センターぽかぽかとの連携会議 ①近況報告（緊急事態宣言中と解除後について） ②オンラインの実施について ③情報共有 ケースについて
11	5	因島・瀬戸田地域療育協議会 ①こぼと園の早期療育の取り組みから ②来年度の進捗状況・情報交換
11	23	子ども・子育て支援セミナー 子育てスタッフ研修会 子どもの「からだと心」のいま ～光・暗闇・外遊び・ワクワク・ドキドキのススメ～
12	13	尾道市子育て支援ネットワーク研修会 ①生口島子育て支援センターのコロナ禍及び現在の取り組み ②子育て世代包括支援センターぽかぽかみつぎの報告

(5) 消防訓練

月	日	訓練内容（防火・避難）	防火管理者	消防署立会
10	13	総合訓練(防火)	金本和子	有
3	23	地震訓練(避難)	金本和子	有





1 6 特別養護老人ホーム新田楽生苑開設準備室

■ 事業報告概要 ■

月	内 容
1 1	準備室内備品購入
	給食会社選定開始
	ベッド選定開始
1 2	廃棄物業者選定開始
	訪問歯科選定開始
	リネン会社選定開始
	家具選定開始
	厨房機器会社選定開始
	エレベータ保守管理会社選定開始
	薬局選定開始
	職員面接開始
各種業者と打ち合わせ	
1	ハローワークと開設に向けて打ち合わせ開始
	車両選定開始
	リフトキャリー会社と打ち合わせ
	各種業者と打ち合わせ
	新田楽生苑の仕様について打ち合わせ
2	車椅子選定開始
	認知症デイサービスのオペレーションについて打ち合わせ
	人事評価制度の打ち合わせ及び資料作成
	足立区役所と開設について協議開始
	新田の ICT 仕様について打ち合わせ
	介護用品選定開始
	各種業者打ち合わせ
	厨房機器入札実施
3	人事評価打ち合わせ
	食器選定開始
	パンフレット作成
	特浴打ち合わせ
	デイサービスルート確認
	人件費概算制作

	コミュニティカフェ運用方法打ち合わせ
	見守りシステム選定
	各種業者打ち合わせ

(4) 各種事業所内会議等

月	日	会 議 名	議 題
1 2	8	求人（採用）会議	① 求人計画の作成 ② 使用媒体の選定
1	1 3	TODO 会議	① TODO の洗い出し ② 期限の確認
	2 4	進捗すり合わせ会議	進捗状況の確認
	3 1	TODO 会議	TODO の洗い出し
2	8	工程確認会議	工程表作成
	1 1	デイサービス会議	オペレーション会議
	2 3	入居受入範囲会議	特養の受け入れ範囲の決定
3	1 7	入居検討会議	入居問い合わせの検討 マニュアル作成
	2 3	コミュニティカフェ 検討会議	運営方法の検討
	2 8	TODO 会議	① 進捗の確認・報告 ② TODO の追加

(5) 研修等

月	日	内 容
1	1 9	電子帳簿保存法の WEB 研修
	2 6	労務セミナー 育児休業法の改正 社会保険改正について
3	1 1	社会福祉法人会計 WEB 研修

## 17 特別養護老人ホーム新田楽生苑採用対策室

### ■ 事業報告概要 ■

#### 活動内容

令和4年1月1日より新たに採用対策室を設定。

活動内容としては以下の通り。

- ・ 新生福祉会の人材採用全般の計画立案とその実施
- ・ 新田楽生苑開設に向けての人材確保計画立案とその実施
- ・ 新田楽生苑の新規開設に向けての業務全般
- ・ 採用に関わるコーポレートサイトの修正とICT化推進
- ・ 新卒採用に関わる採用業務全般

上記業務内容を令和4年1月1日より開始。

### ■ 実施状況 ■

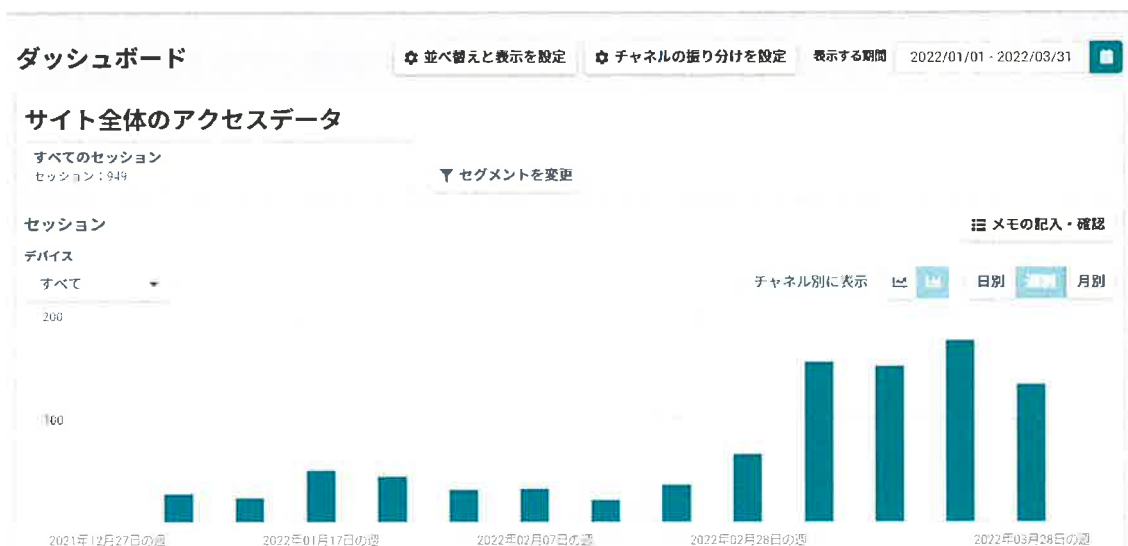
#### (1) 採用サイト

当初、コーポレートサイトと採用サイトが別に存在しており求職者から閲覧したときに応募しにくい作りになっていた。そのため、求職者が応募し易く流入した際に新生福祉会の求人内容が伝わり易いサイトへ修正した。

次に内容の修正と充実化を図り、より情報量が多く求職者が働くイメージをしやすいサイトへ修正。

最後に indeed を含む複数の媒体と採用サイトの連携を組むことでネット検索者がより検索し易く、流入が多くなる仕掛け作りを構築。

開始当初 23PV → 3月最高 177PV へ改善 (PV数 6.5倍へ増加)



## (2) 新田楽生苑 年間計画

No	商材名	金額単価(税込)	単位	使用期間合計金額	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	流入人数	目標応募単価
1	indeed	200,000	1ヵ月	2,400,000	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	70	34,286
2	NSS	20,000	1ヵ月	0															#DIV/0!
3	job op	70,000	1ヵ月	840,000	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		#DIV/0!
4	バス広告		1ヵ月	0							✓	✓	✓	✓					#DIV/0!
5	駅広告	72,000	4週間	0															#DIV/0!
6	SNS課金	50,000	1ヵ月	200,000			✓	✓	✓	✓									#DIV/0!
7	Google広告	200,000	1ヵ月	1,800,000	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓					#DIV/0!
8	コメディカル	140,000	1名(介護福祉士)	1,680,000					2	2	2	2	2	2				36	46,667
9	ジョブメドレー	200,000	1名(介護福祉士)	2,400,000					2	2	2	2	2	2				36	66,667
10	リジヨブ	200,000	1名(介護福祉士)	2,400,000					2	2	2	2	2	2				36	66,667
11	e介護転職	310,000	3ヵ月	620,000					✓	✓	✓	✓	✓	✓				30	20,667
12	ケアスタイル	200,000	1名(介護福祉士)	2,400,000					2	2	2	2	2	2				36	66,667
13	エンゲージ	6,000	1名(事務職)	18,000							1	1	1					9	2,000
14	バイトル	100,000	1名(介護福祉士)	1,200,000					2	2	2	2	2	2				36	33,333
15	新聞折り込み	240,000	1回【シニア層】	960,000							✓	✓	✓	✓				30	32,000
16	ポスティング	400,000	1回【シニア層】	800,000							✓		✓					20	40,000
17	タウンワーク	270,000	1回(2W)	1,080,000					✓	✓		✓	✓					20	54,000
18	枠得	200,000	4週間	1,600,000			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓				32	50,000
合計金額				20,398,000															

1年間の採用計画を立案。

東京での採用実績を踏まえ効果のある媒体を選定。無料媒体だけでは新規施設が運営できる人材確保は困難と判断。有料紹介業者も計画に入れ開設までに人員の80%を確保できる体制を整える。

## (3) 新卒採用

2023年卒の学生をターゲットに採用活動実施。採用目標は内定3名とした。

面接方式は以下の通り。

1次選考…集団面接(web)

2次選考…個別面接(web)

最終選考…理事長面接(対面)

感染対策とトレンドと取り入れ1次・2次はWEBでの面談とするも最終選考については対面方式とした。

3月末時点では18名の面接実施。

以上

新生福祉会 ケアマニュアル研修

報告者 研修委員長 大西真紀

法人研修「マニュアル研修会」						
研修項目	研修内容	月	日	曜日	時間	会場
移動・移乗	ボディメカニクス 移動介助 移乗介助	9月	13日	月	13:00~15:00	地域交流室
			15日	水	16:30~18:30	地域交流室
			17日	金	17:30~19:30	ダイルーム
			21日	火	13:00~15:00	地域交流室
座り直し、体位交換	ボディメカニクス応用 座り直し、体位交換	10月	18日	月	16:30~18:30	地域交流室
			20日	水	13:00~15:00	地域交流室
			22日	金	17:30~19:30	ダイルーム
			25日	月	13:00~15:00	地域交流室
ケア業務	ケア業務、ケアプラン実行 タイムスケジュール、介護手帳書、24hシート コミュニケーション技術	11月	10日	水	16:30~18:30	地域交流室
			12日	金	13:00~15:00	地域交流室
			17日	水	17:30~19:30	地域交流室
			22日	月	13:00~15:00	地域交流室
排泄介助	トイレ介助、ポータブルトイレ おむつ交換	12月	10日	金	17:30~19:30	ダイルーム
			13日	月	13:00~15:00	地域交流室
			16日	木	13:00~15:00	地域交流室
			20日	月	16:30~18:30	地域交流室
食事介助	食事介助 口腔ケア ダイニングオペレーション	1月	17日	月	13:00~15:00	地域交流室
			19日	水	16:30~18:30	地域交流室
			21日	金	17:30~19:30	ダイルーム
			26日	水	13:00~15:00	地域交流室
服薬介助・バイタル測定	服薬介助	2月	14日	月	13:00~15:00	地域交流室
			16日	水	16:30~18:30	地域交流室
服薬介助・バイタル測定	バイタル測定	2月	21日	月	13:00~15:00	地域交流室
			25日	金	17:30~19:30	ダイルーム
			11日	金	17:30~19:30	未定
入浴(湯拭)介助		3月	14日	月	13:00~15:00	未定
			16日	水	16:30~18:30	未定
			22日	月	13:00~15:00	未定

新生福祉会 リーダーシップ研修

法人研修「リーダーシップ研修会」						
研修項目	研修内容	月	日	曜日	時間	会場
リーダーの役割 3h (ワーク有り)	リーダーの役割、資質	10月	15日	金	13:00~16:00	地域交流室
	プラス思、プラス発想					
	リーダータイプの自己覚知					
人材の育成1 3h (ワーク有り)	スキル評価の仕方	11月	19日	金	13:00~16:00	地域交流室
	長所伸展					
	コミュニケーション術(ティーチングコーチング)					
人材の育成2 3h (ワーク有り)	指導方法	12月	17日	金	13:00~16:00	地域交流室
	目的設定の重要性					
	結果評価とフィードバック					
チームワーク/生産性向上 3h (ワーク有り)	時間管理のマトリクス	2月	18日	金	13:00~16:00	地域交流室
	チームビルディング・チームワーク					
問題の発見と解決 3h (ワーク有り)	標準化、単純化、分業化	3月	18日	金	13:00~16:00	地域交流室
	問題の見つけ方、とらえ方					
	課題の分離と解決手法					



社会福祉法人新生福祉会  
【令和3年度 衛生委員会活動報告書】

月	日	内容	報告者
4	21	①リフレッシュ休暇について ②新型コロナウイルスワクチン接種に伴う特別休暇について ③有給休暇取得率アップについて	南口省三
5	27	①ストレスチェックについて ②職員全体健康診断について ③協会けんぽ健康診断について	南口省三
6	17	①労働災害について ②有給休暇取得について ③メンタルヘルスについて	南口省三
7	27	①職員全体健康診断について ②リフレッシュ休暇について ③職員の体調管理について	南口省三
8	31	①リフレッシュ休暇について ②有給休暇について ③新型コロナウイルスワクチンの職員の接種について ④誕生日休暇について	南口省三
9	16	①各事業所労働災害の報告 ②新型コロナウイルスワクチンの職員接種状況 ③有給休暇の所得について	南口省三
10	21	①職員健康診断結果について ②ストレスチェックについて ③労働災害について	南口省三
11	19	①ノー残業デイについて ②リフレッシュ休暇について ③インフルエンザワクチン予防接種について ④有給休暇の取得について ⑤職員の休憩について	南口省三
12	16	①インフルエンザワクチン予防接種 （職員の接種状況について） ②リフレッシュ休暇、誕生日休暇について	南口省三

		<ul style="list-style-type: none"> <li>③職員有給休暇取得状況について</li> <li>④ノー残業デイ実施について</li> </ul>	
1	28	<ul style="list-style-type: none"> <li>①夜勤者の2回目の健康診断について</li> <li>②全事業所有給休暇取得率の報告について</li> <li>③新型コロナウイルスワクチン3回目の接種について</li> </ul>	南口省三
2	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>①夜勤者の2回目の健康診断の進捗について</li> <li>②有給休暇の取得率について</li> <li>③リフレッシュ休暇の取得状況について</li> <li>④特別休暇の取得状況について</li> <li>⑤メンタルヘルスについて</li> <li>⑥ストレスチェックについて</li> </ul>	南口省三
3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ストレスチェックについて</li> <li>②有給休暇の取得について</li> <li>③労働災害・通勤災害について</li> <li>④職員休憩時間について</li> </ul>	南口省三